※令和３年度以前入学生用

学校番号	3020

令和５年度　芸術科［書道］

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	光村図書出版　書Ⅰ						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・小中学校の書写で学んだことを発展させ、芸術書道では文字の起源を知り、書の奥深さを体験しましょう。
・書の古典や現代の書を鑑賞し、書に敏感になりましょう。
・書道の基本技能を身につけ、日常生活にいかせるようにしましょう。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と」鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への 関心・意欲・態度	b:書表現の 構想と工夫	c:創造的な書表現の 技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	書表現をするために、古典法帖や現代書を鑑賞し、基本的用筆法を生かし、効果的に表現できる技能を身につけ、表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書の良さや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	・観察 ・レポート ・ワークシート	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品	・観察 ・レポート ・ワークシート ・提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
		a	b	c	d		
1学期	・書へのいざない ・「天」を使った書体の変遷 ・楷書の臨書	○	○			a: 書に関心をもって、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 b: 楷書の用筆法を理解し、表現を工夫している。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	・行書を知る 王羲之書に学ぶ。 蘭亭序の魅力を探る。	○	○		○	a: 書に関心をもって、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 b: 行書の美しさを感じとり、表現を工夫している。 d: 古典法帖を鑑賞し、その価値を理解している。	観察 レポート ワークシート 提出作品
2学期	・行書を知る 日本の書の芽生え 日本独自の書の確立 ・隷書を知る ・篆書を知る	○	○	○	○	a: 書に関心をもって、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 b: 書の美しさを感じ取り、表現を工夫している。 c: さまざまな用筆法を理解している。 d: 古典法帖を鑑賞し、書の良さや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート 提出作品
	・自分を表す印の政策 ・仮名の基本用筆と連綿の練習	○	○	○	○	a: 書に関心をもって、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 b: 書の美しさを感じ取り、表現を工夫している。 c: 仮名の基本用筆法を理解している。 d: 日常生活の書の効用を幅広く理解している。	観察 レポート ワークシート 提出作品
3学期	・仮名の散らし書き ・漢字仮名交じりの書	○	○	○	○	a: 書に関心をもって、主体的に創造的活動に取り組んでいる。 b: 書の美しさを感じ取り、表現を工夫している。 c: 効果的に表現できる技能を身につけ、表現している。 d: 日常生活の書の効用を幅広く理解している。	観察 レポート ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a：書表現の関心・意欲・態度　　b：書表現の構想と工夫
c：創造的な書表現の技能　　d：鑑賞の能力